

## 令和 3 年 第 4 回 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

1	開催日	令和3年4月19日(月)	
2	開催場所	市役所本庁舎301会議室	
3	出席した委員	教 育 長 中 川 宣 芳 委 員 山 田 周 司 委 員 伊 藤 和 子 委 員 加 藤 由 美 委 員 河 内 光	
4	欠席した委員	なし	
5	説明のため に出席した 職員	教 育 部 長 伊 藤 武 志 健康生きがい支え合い推進部長 入 江 慎 介 こども未来部長 鍛冶屋 勉 教 育 部 次 長 石 川 徹 健康生きがい支え合い推進部次長 江 口 幸 全 こども未来部次長 櫻 井 克 匡 教育総務課長 小 川 正 夫 学 校 教 育 課 長 堀 田 正 二 学校教育課管理指導主事兼主幹 加 藤 和 昭 学 校 教 育 I C T 推 進 室 長 櫻 井 晃 生 学校教育課指導主事兼学校教育ICT推進室主幹 塚 本 真 也 文 化 財 課 長 兼 小 牧 市 課 長 兼 文 化 ・ ス ポ ー ツ 課 主 幹 武 市 礼 子 文化・スポーツ課長 永 井 政 栄 こども政策課長 伊 藤 加 代 子 教育総務課庶務係長 林 孝 政	
6	本委員会書記	教育総務課庶務係主査 遠 山 史 織 教育総務課庶務係主査 山 田 晶 尚	
7	議題	議案第21号 附属機関の委員の任命について 議案第22号 附属機関の委員の任命について 議案第23号 附属機関の委員の委嘱及び任命について 議案第24号 附属機関の委員の委嘱について 議案第25号 附属機関の委員の委嘱について	
8	報告及び連 絡事項	連 絡 事 項 5・6月行事予定 報告第1号 令和3年度主任・主事について 報告第2号 小牧市教育委員会名義使用申請(後援)の許可について 報告第3号 小牧市学校教育ICT推進計画の見直しについて 報告第4号 愛知県指定天然記念物「大草のマメナシ自生地」保存活用 計画の策定について 報告第5号 小牧市文化財資料研究員会委員について 報告第6号 行政文書の開示について 報告第7号 令和2年度一般財団法人こまき市民文化財団収支補正予算 について 報告第8号 令和3年度一般財団法人こまき市民文化財団事業計画等に ついて	

	報告第 9号	令和2年度公益財団法人小牧市スポーツ協会収支補正予算 について
	報告第10号	令和3年度公益財団法人小牧市スポーツ協会事業計画等 について

＜開会 午後 4時00分＞

公開会議

**○教育長（中川宣芳）**

それでは、ただいまより令和3年第4回定例教育委員会を開催いたします。

本委員会にお一人の傍聴の申出がありましたので、ご報告をさせていただきます。

それでは、早速ですが、3月15日開催の令和3年第3回定例教育委員会及び3月23日開催の令和3年第1回の臨時教育委員会の会議録につきましては、お手元にお示しのおりご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、会議録は承認とさせていただきます。

ここで一言ご挨拶をさせていただきたいと思います。

引き続き4月から教育長を再任いたしました中川宣芳でございます。よろしくお願いいたします。

また、新年度になり、教育委員会事務局に新任の職員が転入されましたので、私から委員の皆様方の自己紹介をさせていただきたいと思います。

向かって右手より、山田周司委員でございます。

**○教育委員（山田周司）**

山田でございます。またよろしくお願いいたします。

**○教育長（中川宣芳）**

続いて、伊藤和子委員です。

**○教育委員（伊藤和子）**

どうぞよろしくお願いいたします。

**○教育長（中川宣芳）**

私の左手、加藤由美委員であります。

**○教育委員（加藤由美）**

加藤でございます。よろしくお願いいたします。

**○教育長（中川宣芳）**

それから、続いて河内光委員です。

**○教育委員（河内光）**

河内と申します。よろしくお願いいたします。

**○教育長（中川宣芳）**

次に、議席につきましては、小牧市教育委員会会議規則の第5条の規定におきまして、委員の議席は教育長が定めるとされておりますので、私から指定させていただきます。

現在、皆様を着席されている議席を議席とさせていただきたいと思います。よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

議席につきましては、現在着席されている議席とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

続きまして、私のほうから教育長報告をさせていただきます。

令和3年度がスタートして2週間ほどが過ぎました。本年度、市内小学校には1,296名の児童が、中学校には1,379名の生徒が入学いたしまして、小学校全学年で8,285名、中学校全学年で4,278名、合計1万2,563名で1学期の学校生活が始まっておるところであります。年度当初の慌ただしさも少しずつ落ち着きへと変わり、着実に教育活動が進められていると報告を受けているところでもあります。

現在は、大阪、東京をはじめ、ここ愛知県でも再び新型コロナウイルスの感染者数が急激に増加し、まん延防止等重点措置が出されたところではありますが、改めて感染防止対策の徹底を図り、教育活動が昨年度のように再び止まることのないように努めるとともに、昨年度1年間で経験した教育実践のノウハウを今年度の教育計画に生かしていきたいと考えているところでもあります。

今年度も教育委員会といたしましては、様々な制約のかかる状況下ではありますが、市内の全教職員と手を携えながら、希望を持って入学・進学した児童・生徒の思いに寄り添い、成長を見守っていききたいと決意を新たにしているところでもあります。

また、教育委員会事務局だけでなく、健康生きがい支え合い推進部、こども未来部に配当されました予算を基に、学校教育、社会教育、それぞれの分野において、各種事業が円滑で、かつ効果的に進められますよう、日々努力してまいりたいと思います。

いずれにしましても、何より大切なことは、全ての児童・生徒をはじめ、市民の皆様が安全・安心に学べる充実した学びの場をつくり上げるよう、きめ細かな教育環境整備に努めてまいります。

以上で、私の報告とさせていただきます。

それでは、部長報告をお願いいたします。

伊藤教育部長。

### ○教育部長（伊藤武志）

それでは、4月1日付の定期人事異動に伴いまして、教育委員会に出席する事務局職員にも変更がありました。ここで、異動のありました事務職員のみとなりますが、紹介をさせていただきます。

まず、私からは、教育委員会事務局で異動のあった職員を紹介させていただきます。

学校教育ICT推進室長の櫻井です。

### ○学校教育ICT推進室長（櫻井晃生）

櫻井と申します。よろしくお願いいたします。

### ○教育部長（伊藤武志）

ほかに、学校教育課指導主事兼主幹の鈴木と図書館長の矢本、図書館主幹（司書専任担当）の山田の3名も異動がありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本日は欠席をしております。

私からの職員紹介は以上であります。

教育委員会事務局では、本年度も新学習指導要領に基づいた学校教育の実施、小・中学校の施設整備、ICT教育の推進、安全で栄養バランスの取れた学校給食の提供、新図書館の管理運営、史跡小牧山など文化財の保存活用等の事業を積極的に推進してまいります。ご指導を賜りますようよろしくお願いいたします。

### ○教育長（中川宣芳）

入江健康生きがい支え合い推進部長。

### ○健康生きがい支え合い推進部長（入江慎介）

続きまして、私から、健康生きがい支え合い推進部で異動のあった職員の紹介をさせていただきます。

北里市民センター所長として松浦が異動してまいりましたが、本日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、欠席をしております。

健康生きがい支え合い推進部は、市民の健康的で文化的な生活に資するため、感染症予防対策を徹底した施設運営やイベントの開催をはじめとして、オンラインでの情報発信など、新しい生活様式を踏まえた事業展開に積極的に取り組んでまいります。

私からは以上です。よろしくお願いいたします。

### ○教育長（中川宣芳）

鍛冶屋こども未来部長。

### ○こども未来部長（鍛冶屋勉）

こども未来部は、教育委員会に出席する事務局職員に変更はありませんが、今年度も児童クラブの運営及び小牧市版放課後総合プランの推進、青少年の健全育成、国の要領や指針に基づく保育園、幼稚園の運営、多世代交流プラザの運営、子育て世代包括支援センターを拠点とした子育て支援などの事業を推進してまいります。よろしくお願いいたします。

### ○教育長（中川宣芳）

伊藤教育部長。

### ○教育部長（伊藤武志）

続きまして、私から2件の報告をさせていただきます。

まず1件目は、先月27日に開館いたしました小牧市中央図書館であります。開館当日は天気にも恵まれ、来館者は約6,300人、図書の貸出冊数は1日で約4,300冊と多く、終日館内は盛況でありました。

翌日以降、来館者数は少し落ち着きましたが、それでも平日は2,000人から2,500人ほど、土・日は3,000人から3,500人ほどと多くの方にご利用をいただいでい

る状況であります。

開館してから今日で3週間たちましたが、これまでに大きな事故やトラブルなどはなく、順調なスタートを切ることができたものと考えております。

今後は、改善すべきところがあれば速やかに対応し、利用者に満足いただける施設サービスに取り組んでまいりたいと考えております。

2件目は、新型コロナウイルス感染症対策についてであります。

まず、小・中学校における対策として、マスクの着用や消毒、換気、3密の回避などの基本的な対策はこれまでどおりであり、新年度に入りまして、4月7日の始業式の日、保護者宛て、改めて対策にご協力いただくよう文書で通知をいたしました。

この通知では、感染症の対策のほか、今年度の修学旅行等を新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした場合のキャンセル料について市が全額負担することとしたこと、全ての普通教室及び一部の特別教室にCO<sub>2</sub>センサーを設置し、適切な換気に努めるので体温調整しやすい服装で登校してもらうこと、今年度から校内のトイレ清掃は文部科学省が示すマニュアルに基づいて児童・生徒が行うことなども併せてお知らせをしております。

次に、社会教育施設の対応についてであります。

4月16日に示された愛知県まん延防止等重点措置に基づいて、パークアリーナ小牧や小牧市公民館などの社会教育施設の開館時間を9時半から9時までに短縮することといたしました。期間は4月20日から5月11日までの22日間です。

このところ全国的に感染者数が増え、第4波が来ているとも言われております。ワクチン接種が今月12日から全国で始まりましたが、感染状況が完全に改善するまでの間はこうした対応を続けていかねばなりません。

今後も適切な対策を実施するとともに、児童・生徒や保護者の方に対して教育委員会から適宜必要な情報を発信し、対策が緩んで感染が拡大することがないように、注意喚起に努めてまいります。

また、これからも緊急で対策を実施する場合など、やむを得ず教育委員会への報告が事後となることもあろうかと思っております。よろしく願いいたします。

報告は以上であります。

### ○教育長（中川宣芳）

ありがとうございました。

それでは、次に議題に入ります。

議案第21号「附属機関の委員の任命について」、事務局の説明を求めます。

石川教育部次長。

### ○教育部次長（石川徹）

ただいま議題となりました議案第21号について、ご説明を申し上げます。

1ページをお願いいたします。

「附属機関の委員の任命について」であります。

附属機関の委員の任命につきましては教育委員会の議決を求めるもので、小牧市歴史館等運営委員会委員でございます。

提出理由は、附属機関の委員の任命をするため必要があるからでございます。

内容につきましては、2ページをご覧いただきたいと思っております。

小牧市歴史館等の設置及び管理に関する条例により、5人以内で組織をいたします。2年間の任期と定められております。よろしくお願ひいたします。

池田洋子氏をはじめとする表記の委員を任命しようとするもので、任期は令和3年4月25日から令和5年4月24日の2年間でございます。

以上でございます。よろしくお願ひします。

### ○教育長（中川宣芳）

ただいま説明がありました議案第21号につきまして、ご質問等あればお受けいたします。

いかがでしょうか。

よろしいですか。

（発言なし）

それでは、議案第21号「附属機関の委員の任命について」は、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議ないようですので、議案第21号については、原案どおり可決することといたします。

次に、議案第22号「附属機関の委員の任命について」、事務局の説明を求めます。

石川教育部次長。

### ○教育部次長（石川徹）

ただいま議題となりました議案第22号について、ご説明を申し上げます。

3ページをよろしくお願ひいたします。

附属機関の委員の任命について教育委員会の議決を求めるもので、史跡小牧山整備計画審議会委員でございます。

提出理由は、附属機関の委員の任命をするため必要があるからでございます。

内容につきましては、4ページの名簿で説明をさせていただきます。よろしくお願ひします。

史跡小牧山整備計画審議会条例により、12人以内で組織し、2年間の任期と定められております。

こちらも池田洋子氏をはじめとする表記の委員を任命しようとするもので、任期は令和3年5月1日から令和5年4月30日までの2年間でございます。

太字は新しい委員の方々に、それぞれの代表が代わられたことや市職員の異動による委員の交代でございます。

以上であります。よろしくお願いいたします。

### ○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第22号について、ご質問等あればお受けいたします。いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第22号「附属機関の委員の任命について」は、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議はないようですので、議案第22号については、原案どおり可決することといたします。

次に、議案第23号「附属機関の委員の委嘱及び任命について」、事務局の説明を求めます。

江口健康生きがい支え合い推進部次長。

### ○健康生きがい支え合い推進部次長（江口幸全）

ただいま議題となりました議案第23号について、ご説明申し上げます。

5ページをお願いいたします。

「附属機関の委員の委嘱及び任命について」であります。

附属機関の委員の委嘱及び任命について教育委員会の議決を求めるもので、小牧市社会教育委員兼小牧市生涯学習審議会委員兼小牧市公民館運営審議会委員であります。

提出理由であります。附属機関の委員の委嘱及び任命をするため必要があるからであります。

内容につきましては、6ページの名簿によって説明させていただきます。

この名簿中、最上段、太字で記載してあります校長代表につきましては、中川裕子氏が新たに選任されましたので、委嘱及び任命しようとするものであります。

任期につきましては、令和3年4月1日から令和5年3月31日までであります。

以上で説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

### ○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第23号について、ご質問等あればお受けいたします。いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

ないようでございます。それでは、議案第23号「附属機関の委員の委嘱及び任命につ



いて」は、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしということで、議案第23号については、原案どおり可決することといたします。

続いて、議案第24号「附属機関の委員の委嘱について」、事務局の説明を求めます。

江口健康生きがい支え合い推進部次長。

#### ○健康生きがい支え合い推進部次長（江口幸全）

ただいま議題となりました議案第24号について、ご説明申し上げます。

7ページをお願いいたします。

「附属機関の委員の委嘱について」であります。

附属機関の委員の委嘱について教育委員会の議決を求めるもので、小牧市スポーツ推進委員であります。

提出理由であります。附属機関の委員を委嘱するため必要があるからであります。

内容につきましては、8ページの名簿によってご説明をさせていただきます。

この名簿中、太字で記載してあります小木小学校区の伊藤久徳氏はじめ2名につきまして、校区より選任されましたので、委嘱しようとするものであります。

任期は、令和3年4月1日から令和5年3月31日までであります。

以上で説明とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

#### ○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第24号について、ご質問等ございますでしょうか。

いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

(発言なし)

それでは、議案第24号「附属機関の委員の委嘱について」は、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしとのこと、議案第24号については、原案どおり可決することといたします。

次に、議案第25号「附属機関の委員の委嘱について」、事務局の説明を求めます。

櫻井こども未来部次長。

#### ○こども未来部次長（櫻井克匡）

それでは、ただいま議題となりました議案第25号につきまして、提出理由とその内容についてご説明申し上げます。

9ページをお願いいたします。

議案第25号「附属機関の委員の委嘱について」であります。

提出理由であります。附属機関の委員の委嘱をするため必要があるからであり、その

附属機関は小牧市青年の家運営委員会であります。

内容につきましては、名簿でご説明させていただきますので、10ページをお願いいたします。

委員のうち、校長会代表に異動がありましたので、太字で記載してある1名の委員に委嘱しようとするものであります。

任期につきましては、前任者の残任期間で、令和3年4月1日から令和4年5月31日であります。

以上で説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

### ○教育長（中川宣芳）

ただいま説明がありました議案第25号について、ご質問等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第25号「附属機関の委員の委嘱について」は、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、議案第25号については、原案どおり可決することといたします。

続いて、報告・連絡事項に入りたいと思います。

初めに、教育総務課、お願いいたします。

小川教育総務課長。

### ○教育総務課長（小川正夫）

それでは、連絡事項、5・6月行事予定でございます。

11ページをお願いいたします。

5月の予定です。

13日木曜日から、学校訪問が味岡中学校を皮切りに実施がされます。

14日金曜日は、愛日地方教育事務協議会を601の会議室で開催いたします。

12ページをお願いいたします。

24日月曜日は、午後1時30分から教育委員会の市内施設視察として中央図書館と多世代交流プラザの視察を行います。午後4時から定例の教育委員会を301の会議室で開催いたします。

13ページをお願いいたします。

6月の予定です。

7日月曜日は、本会議の招集日となっております。

15日は、本会議が開催されます。

14ページをお願いいたします。

16日、17日と本会議が開催され、21日月曜日は、福祉厚生委員会・福祉厚生分科

会が開催されます。

22日火曜日は、文教建設委員会・文教建設分科会が開催されます。

24日木曜日は、午後2時から定例の教育委員会を301の会議室で開催いたします。

25日金曜日は、本会議の最終日となっております。

行事予定につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため変更となる場合がありますので、ご了承をお願いします。

5月・6月の行事予定は以上であります。

以上で連絡事項とさせていただきます。

### ○教育長（中川宣芳）

続いて、学校教育課、お願いします。

加藤主幹。

### ○学校教育課管理指導主事兼主幹（加藤和昭）

それでは、学校教育課より、報告第1号「令和3年度主任・主事について」、お願いをいたします。

15ページ、16ページをご覧ください。

4月になりまして、各校とも各主任・主事をはじめ、校務分掌等が決まりました。教育活動も始まっております。小・中学校25校の一覧表を資料として提出させていただきました。それをもって報告と代えさせていただきます。よろしくをお願いをいたします。

### ○教育長（中川宣芳）

堀田学校教育課長。

### ○学校教育課長（堀田正二）

続きまして、報告第2号「小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の許可について」、17ページのほうをお願いいたします。

特定非営利活動法人ASTAより、LGBT出張授業の実施に対する後援名義使用申請がありました。

この授業は、性的マイノリティーへの理解促進を目的としており、内容はLGBTに関する基礎知識の講演、当事者等を交えたグループワークなどを行うもので、対話を通して性的マイノリティーをきっかけとした人権や多様性について考えていくものであります。

日時は令和3年5月30日日曜日、午後2時から4時半まで、場所はパークアリーナ小牧です。

現代的な課題となっておりますLGBTの理解促進に有効であり、教育的意義があると考えましたので、後援の名義使用を許可したものであります。

学校教育課からの報告は以上です。

### ○教育長（中川宣芳）

続きまして、学校教育ICT推進室、お願いいたします。

櫻井学校教育ICT推進室長。

### ○学校教育ICT推進室長（櫻井晃生）

それでは、報告第3号「小牧市学校教育ICT推進計画の見直しについて」、説明をさせていただきます。

その前にお配りした資料のページ付番について誤りがありましたので、恐れ入りますが訂正をお願いいたします。

資料26ページ、27ページをご覧ください。

お手元資料では、小牧市学校教育ICT推進計画（追補版）の概要が26ページ、小牧市学校教育ICT推進計画（追補版）の発行年月、発行、編集の記載のある、いわゆる冊子の終わりの部分が27ページとなっておりますが、正しくは小牧市のマークがあります冊子の終わりが26ページ、概要版が27ページとなりますので、よろしくお願ひします。大変失礼いたしました。おわびしますとともに付番の訂正をよろしくお願ひいたします。

それでは、説明に戻ります。

恐れ入りますが、ページを戻りまして、資料18ページをお願いいたします。

本市のICT教育におきましては、平成31年2月に策定した小牧市学校教育ICT推進計画に基づき推進してきたところですが、令和元年12月に発表されました国のGIGAスクール構想と、その後の新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅に計画が前倒しとなりました。そのため、当初の小牧市学校教育ICT推進計画にGIGAスクール構想の前倒しに関する部分のみ、第6章、GIGAスクール構想の実現に向けてとして追加、補足形式により見直しすることといたしました。

この補足版の内容につきましては、教職員で構成されるICT検討委員会、また外部の学識経験者及び教職員で構成されます小牧市情報教育ICT推進委員会のご意見等を踏まえ、策定したものであります。

第6章は、そのほとんどの内容が第1回委員会でご意見をいただきました国の補助金の措置要件となっている計画と同じ内容としています。

恐れ入りますが、資料27ページ、先ほど訂正をお願いしました元の付番上は26ページでございましたが、訂正後の27ページをご覧ください。付番をし直した27ページでございます。

こちらは、追補する第6章の概要版となっておりますので、こちらの概要版に沿いまして、主な内容をご説明いたします。

まず左上から1.「追補版」策定の背景には、GIGAスクール構想の前倒しなど、追補した経緯を記載しております。

2として通信ネットワーク環境、学習者用タブレットPCの整備は、まず通信ネットワークについて、校内LANケーブルを10Gbps通信対応に更新したこと、各学校に光回線（1Gbps）を新設し、センターサーバを経由せず、直接インターネットに接続で

きるようにしたこと。

次に、学習者用タブレットPCについては、小学校はiOS、中学校はWindowsを選定し、必要台数を整備したことを記載しております。

続いて、3. ICT活用目標については、各学校においてタブレットPCの活用ルールを作成すること、タブレットPCの活用回数の目標をお示しの表のとおり定めること、また、その活用エリアは、普通教室に限らず、体育館、運動場など校内全てのエリアを対象とし、活用場面も授業だけではなく、部活動や委員会活動、校外学習など学校生活の様々な場面としています。

右上に移りまして、4. 臨時休校等におけるICTを活用したオンライン学習ですが、臨時休校や分散登校期間中等におけるICTを活用したオンラインによる学習支援につきましては、補助金措置要件の計画に追記するよう国から指示があった部分になります。

ご覧のとおり、計画には、長期の臨時休校が発生した場合に備え、端末の持ち帰りや家庭・学校間の同時双方向型オンライン授業などの実現に向けて、具体的な活動イメージや課題等を段階別に整理し、端末・ネットワーク設定等の研究を進めると記載しています。

また、オンライン学習といっても、同時双方向からメール送信まで幅広い内容が含まれますので、小牧市のオンライン学習の5ステップとして、具体的な活動イメージや課題・必要条件等を段階別に整理した図も掲載しております。

5としまして、指導体制の強化や働き方改革への対応については、ICT支援員など外部人材の活用や統合型校務支援ソフトを活用した校務の効率化の推進等を記載しています。

最後に、6. 達成状況のフォローアップとして、小牧市教育委員会による教職員研修の実施のほか、各校の情報教育担当がICTを活用した授業実践を広めるリーダー役となる体制づくりを行うこと、ICT支援員による校内研修の開催などについて記載しております。

以上が第6章として追補する計画の内容となります。

なお、小牧市学校教育ICT推進計画につきましては、この追補をします第6章も含めて、今年度見直しを予定しております。以上であります。

### ○教育長（中川宣芳）

ありがとうございました。

続いて、文化財課、お願いします。

武市文化財課長。

### ○文化財課長兼小牧山課長兼文化・スポーツ課主幹（武市礼子）

文化財課から2件報告をさせていただきます。

初めに、報告第4号「愛知県指定天然記念物「大草のマメナシ自生地」保存活用計画の策定について」であります。

資料といたしまして、27ページの次になります別冊、こちらのほうをご覧ください

と思います。

この計画につきましては、県の天然記念物である大草のマメナシ自生地につきまして、その価値を改めて明らかにし、その価値を守り、後世に伝えていくために、保存、活用、整備等の現状と課題を洗い出し、保存活用の基本方針や方向性などを定めるため、策定したものです。

資料の中段をご覧ください。

天然記念物としての価値として、現在、本自生地では、約20個体のマメナシが自生しておりますが、マメナシが自然状態での世代交代ができる環境が長年にわたって維持されているところが極めて貴重として、天然記念物としての価値に位置づけております。

この価値を踏まえ、今後の保存活用の基本方針、裏面に行きまして、保存管理、活用、整備、その運営・体制の整備につきまして、それぞれの方向性をまとめました。

今後は、この計画を基に本自生地の保存、活用、整備を行ってまいります。

次に、報告第5号「小牧市文化財資料研究会委員会について」、ご報告させていただきます。

資料、28ページをお願いいたします。

市内の社会科の先生で構成されます小牧市文化財資料研究会であります。任期は令和4年3月31日までとなります。太字の先生が、今回変更となった先生でございます。

以上、文化財課からの報告とさせていただきます。

### ○教育長（中川宣芳）

続いて、小牧山課、お願いします。

武市小牧山課長。

### ○文化財課長兼小牧山課長兼文化・スポーツ課主幹（武市礼子）

続きまして、報告第6号「行政文書の開示について」、ご報告をさせていただきます。

資料はございません。

2月15日付けで市外の事業者の方より、小牧市情報公開条例に基づきまして、史跡小牧山作業道整備工事に係る文書といたしまして、金入り設計書の開示請求がございました。この開示請求に対しましては、3月2日付けで開示の決定を行いまして、請求者の方に通知をいたしております。以上であります。

### ○教育長（中川宣芳）

次に、文化・スポーツ課、お願いいたします。

永井文化・スポーツ課長。

### ○文化・スポーツ課長（永井政栄）

それでは、文化・スポーツ課より、報告第7号から第10号まで4件の報告をさせていただきます。

初めに、報告第7号「令和2年度一般財団法人こまき市民文化財団収支補正予算について

て」、説明をさせていただきます。

資料は29ページをお願いいたします。

本件は、令和3年2月に行われましたこまき市民文化財団の理事会において提案され、承認されたものであります。

30ページをお願いいたします。

中段、事業活動収入におきまして4,370万円の減額。

31ページをお願いいたします。

同じく中段になりますが、事業活動支出におきまして4,370万円の減額。

これは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、多くの事業を中止したこと、施設の利用停止に伴う維持管理費に執行残が発生したことなどによるものであります。

32ページをお願いいたします。

続きまして、報告第8号「令和3年度一般財団法人こまき市民文化財団事業計画等について」、ご説明をさせていただきます。

本件は、令和3年2月に行われましたこまき市民文化財団の理事会において提案され、承認されたものであります。

33ページをお願いいたします。

令和3年度のこまき市民文化財団の事業計画であります。

Iの基本方針で、文化財団のビジョン、ミッション、行動方針に基づき、文化に触れるきっかけづくりをより一層充実していくこととしております。

次に、IIの事業概要であります。

1の普及事業として、文化に触れる機会を提供し、文化・芸術に興味を持つきっかけをつくります。

2の伝統文化事業として、伝統文化に触れる機会を提供いたします。

34ページをお願いいたします。

3の舞台公演事業では、優れた舞台芸術が鑑賞できる機会を充実し、市民参加型のコンテンポラリーダンス公演や愛知県芸術劇場などと連携した事業を展開いたします。

4の美術事業では、幅広い分野のアートに目を向け、地域と関わりながら、アートを通して人と人、人と街のつながりを広げます。

5のこまなび事業では、従来講座のほか、新たな学びの提供方法としてオンラインによる講座を取り入れ、学びのニーズに応じてまいります。また、昨年9月にオープンいたしましたこまき市民交流テラスと連携した情報発信など、新たな学びを提供してまいります。

6の広報事業では、財団の行う事業を効果的に進めるため、情報発信を行い、文化情報の認知度を高めます。

35ページをお願いいたします。

7の施設運営事業として、指定管理者として記載の5施設の管理運営を行います。

なお、この35ページから41ページにかけて、令和3年度の主な事業を掲載しております。

少し飛びまして、42ページをお願いいたします。

令和3年度の収支予算であります。

資金収支ベースの収支予算書で説明をさせていただきます。

まず、Ⅰの事業活動収支の部ですが、収入計は、中段、事業活動収入計の5億2,432万7,000円であります。

次に、支出であります。

43ページをお願いいたします。

事業活動支出の合計は、同じく中段で、5億1,907万4,000円となっております。

続きまして、Ⅱの投資活動収支の部で、2の投資活動支出の350万1,000円は、退職給付引当資産取得支出であります。

Ⅲの財務活動収支の部で、財務活動支出165万2,000円は、リース債務返済支出であります。

以上、令和3年度こまき市民文化財団の事業計画及び予算の説明とさせていただきます。

なお、この内容は、報告第7号、令和2年度一般財団法人こまき市民文化財団収支補正予算と併せまして、令和3年第2回定例会に報告させていただくものとなります。

続きまして、少し飛びますが、45ページ、お願いをいたします。

報告第9号「令和2年度公益財団法人小牧市スポーツ協会収支補正予算について」、説明させていただきます。

本件は、令和3年2月に行われました小牧市スポーツ協会の理事会において提案され、承認されたものであります。

46ページをお願いいたします。

中段、事業活動収入におきまして6,813万9,000円の減額。

47ページをお願いいたします。

同じく事業活動支出におきまして6,890万7,000円の減額。

その下段、下から6行目になりますが、投資活動支出の76万8,000円の増額であります。

これらは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、多くの事業を中止したこと、そして施設の利用停止に伴う維持管理費に執行残が発生したことなどによるものであります。

48ページをお願いいたします。

続きまして、報告第10号「令和3年度公益財団法人小牧市スポーツ協会事業計画等について」、説明をさせていただきます。



本件は、令和3年2月に行われました小牧市スポーツ協会の理事会において提案され、承認されたものであります。

49ページをお願いいたします。

1のスポーツの普及と振興に向け、加盟団体等との協力・連携の一層の強化を図り、市民がスポーツに親しみ健康で活気あふれる明るいまちづくりに寄与するという方針の下、本年度も様々な事業に取り組む計画となっております。

3の各種事業の概要であります。

(1) 市民のニーズに合わせた様々なスポーツを実施する機会と場を提供する事業として、健康・体力づくりに関する事業をはじめとした各種事業に取り組んでまいります。

新規事業といたしまして、(イ)ジュニア育成で、表の最下段、V i V a !スポーツクラスを実施いたします。前年度までのトータルスポーツクラスを刷新し、対象を小学2・3・4年生に拡大をし、子供たちにスポーツの楽しさを体感してもらいます。場所もまなび創造館のアリーナで開催をいたします。

50ページをお願いいたします。

(2) 市民にスポーツを観戦する機会を提供する事業として、市民が生の感動を身近に感じられるよう、バレーボールなどの大規模な大会を観戦する機会を引き続き提供してまいります。

(3) スポーツに関する環境整備及び活動支援事業として、指導者などの養成や加盟団体への助成事業などを行ってまいります。

(4) スポーツに関する普及・啓発・情報発信事業として、各種広報事業を行ってまいります。

51ページをお願いいたします。

令和3年度の収支予算であります。

収支予算につきましては、資金収支ベースの収支予算書で説明をさせていただきます。

初めに、Ⅰの事業活動収支の部です。

表の中段になりますが、事業活動収入の合計は5億7,137万8,000円となっております。

次に、支出であります。

52ページをお願いいたします。

同じく中段となりますが、事業活動支出の合計は5億6,293万5,000円となっております。

次に、その下、Ⅱの投資活動収支の部ですが、主なものは、2.投資活動支出で、退職給付引当資産取得支出836万6,000円は、正規職員分の退職給付に備えるために計上するものです。

以上、令和3年度の小牧市スポーツ協会の事業計画及び予算の説明とさせていただきます

す。

なお、この内容は、報告第9号、令和2年度公益財団法人小牧市スポーツ協会収支補正予算と併せまして、令和3年第2回定例会に報告をさせていただくものとなります。

以上、説明とさせていただきます。よろしく願いをいたします。

### ○教育長（中川宣芳）

各課からの報告・連絡事項については以上でございますが、この内容につきまして何かご意見・ご質問等がありますか。

いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、ほかに何かご発言はありませんか。

よろしいですか。

（発言なし）

ほかにご発言がないようですので、以上をもちまして令和3年第4回定例教育委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

<閉会 午後 4時47分>

署 名 欄

教育長

委員

委員

委員

委員

作成職員